

学内統一ウイルス対策ソフト 自動アップデート後の設定方法

macOS10.14（mojave）編

令和元年 10 月

札幌医科大学附属総合情報センター

【はじめに】

本マニュアルは、Apple 社が製造・販売する macOS を搭載したデスクトップ型パソコン及びノート型パソコンの OS 及び搭載されたパソコンにおいて、学内統一ウイルス対策ソフト(トレンドマイクロウイルスバスター for mac)の自動アップデート後、必要となる設定追加について記載しております。対象 OS を確認してから実施してください。

○ 対象 OS

macOS Mojave(バージョン 10.14)

※ macOS Catalina(バージョン 10.15)及び 10.14 以前のバージョンは設定方法が異なります。

○ 操作の概要

セキュリティとプライバシー項目の「アクセシビリティ」と「フルディスクアクセス」に"/Library/Application Support/TrendMicro/TmccMac/"上の「iCoreService」を登録する。

○ 操作の詳細

1. 学内統一ウイルス対策ソフトの自動終了後、次のように「フルディスクアクセス権限が必要」が表示されます。表示された画面から「フルディスクアクセスを許可」をクリックし、設定画面を呼び出します。



※ 上記画面が表示されない場合は、「アプリケーション」から「Trend Micro」をクリックしてください。

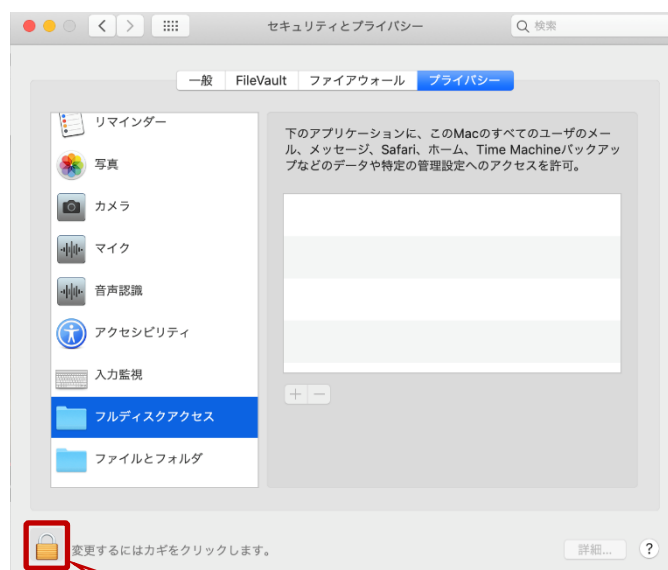


2. 「アクセシビリティ」と「フルディスクアクセス」に必要なサービスを追加します。

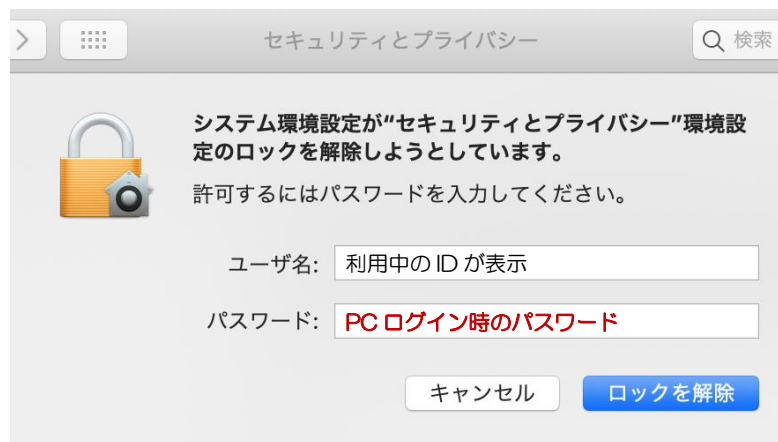
「フルディスクアクセスを許可」をクリックすることで、次のような操作画面が表示されます。



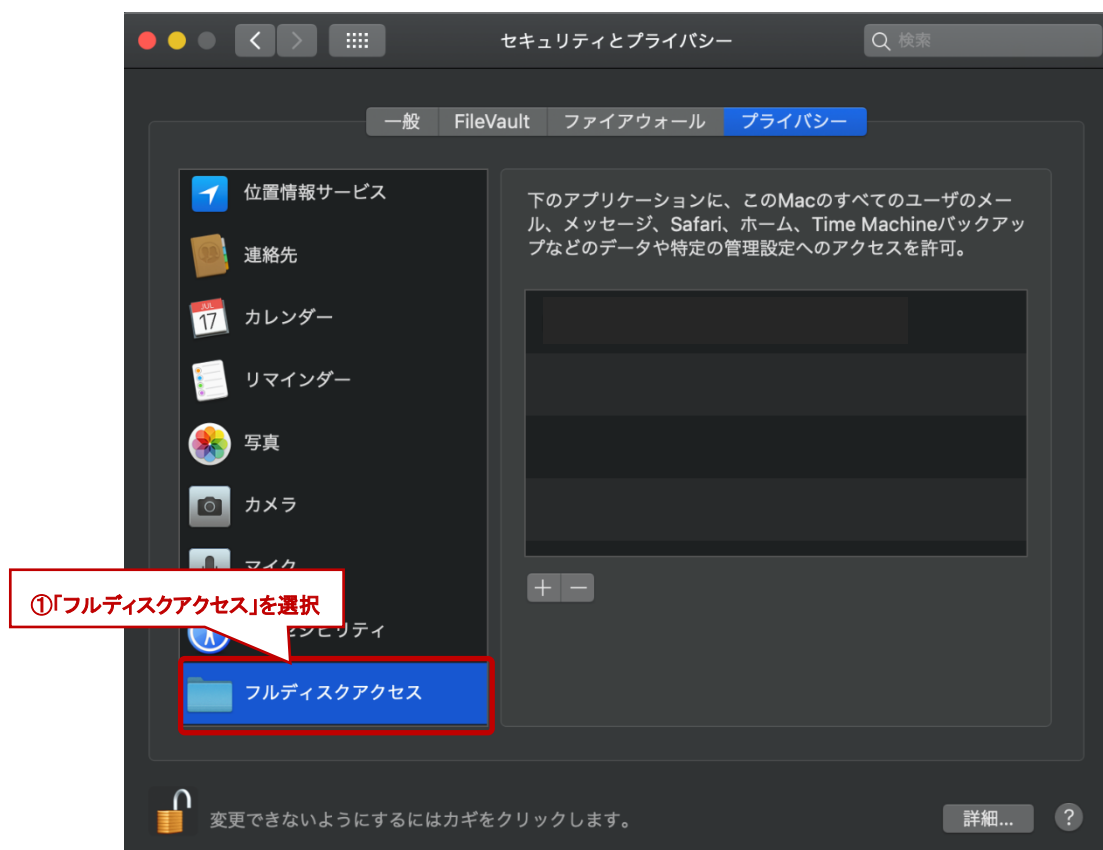
2-1. 表示された、「フルディスクアクセス許可画面」から「システム環境設定を開く」をクリックし、「セキュリティとプライバシー」を表示させ、設定の変更が出来るように、左下の鍵マークをクリックします。



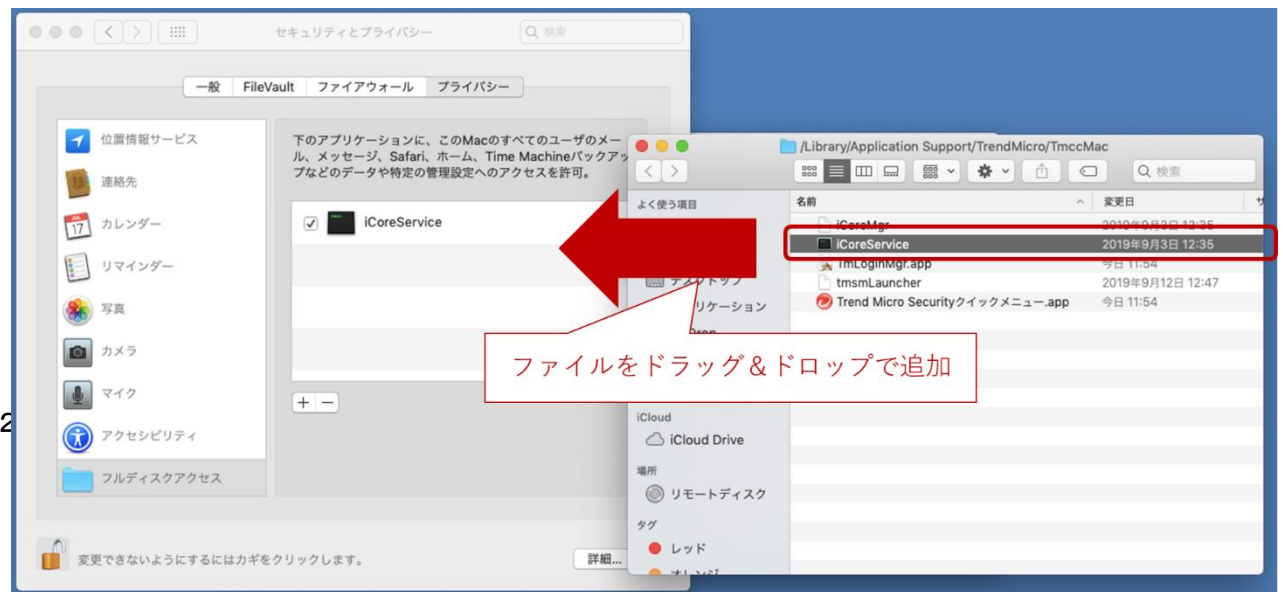
2-2. ユーザ名とパスワードの入力を求められますので、PC ログイン時のパスワードを入力し、ロック解除をクリックします。



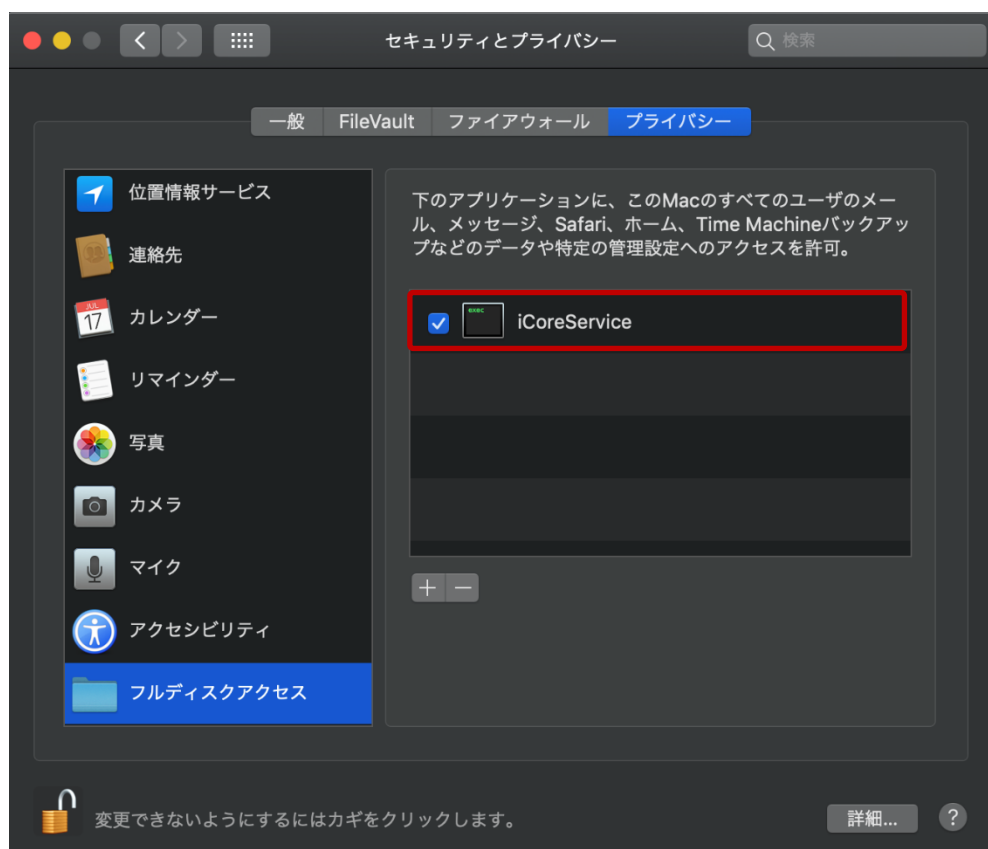
2-3. 「フルディスクアクセス」に設定を入力
表示された画面から①「フルディスクアクセス」を選択します。



2-4. 「フルディスクアクセス」画面に表示された「ファイルの場所を開く」をクリックし、表示された「iCoreService」をドラッグアンドドロップでファイルを追加してください。



2-5. 次のように、フルディスクアクセスの項目に「iCoreService」が表示され、チェックが入っていれば完了です。



- 3 最後に設定を確定するため、セキュリティエージェントの再起動又は OS を再起動します。
再起動後、次のとおり「保護が有効」と表示されます。



※ 画面右上のトレンドマイクのアイコンをクリックすることでも確認が可能です。

